



大阪市立泉尾東小学校

所在地 大阪市大正区千島1丁目16番16号
電話番号 06-6551-0081

創立 明治8(1875)年3月24日

ホームページ

<http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e581211>

校長 名 杉田 隆昭

標準服 有 エレベーター 有



校長メッセージ

本校は、明治8年に第三大区大阪府管内第三中学校区第二区第四番小学校として開校し、昨年度創立150周年を迎えた、歴史と伝統のある学校です。地域の方たちの子どもを見まもるまなざしがとても温かく、学校と地域・保護者が一体となって、子どもたちを支え育てています。

校庭の立派なクスノキの木陰や、地域・保護者ととともに整備した広い芝生の上は、のびのびと過ごせる絶好のスポットです。子どもたちが「元気に登校！笑顔で下校！」できる「明日も来たくなる」学校づくりをすすめています。

学校教育目標

思いやりをもち、確かな学力を身につけ、自ら考え実践する子どもを育てる

めざす子ども像

よく考える子

自他ともに生きる子

たくましい子

主な学校行事

※令和8年度 年度当初計画

- 4月 入学式 始業式 学習参観・懇談会
- 5月 遠足
- 6月 水泳学習
- 7月 個人懇談会 終業式 自然体験学習
- 8月 始業式
- 9月 学習参観
- 10月 修学旅行 運動会
- 11月 就学時健康診断
- 12月 個人懇談会・作品展 終業式
- 1月 始業式 卒業遠足
- 2月 漢字検定 学習参観・懇談会
入学説明会
- 3月 卒業を祝う会 卒業式 修了式



運営に関する計画（令和8年度目標）

【安全・安心な教育の推進】

- いじめや差別を許さず、「学校に行くのは楽しい」と感じられる学校づくりに、関係諸機関と連携して取り組む。
- 異学年交流や地域との交流を通じて自己肯定感・自己有用感の向上に努め、「自分にはよいところがある」と感じることができる子どもを育てる。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 始業前の反復学習や漢字検定に向けた取組・授業研究を通して、基礎学力の定着を図る。
- 運動場で遊ぶ機会の増加やラジオ体操・持久走などの取組を通して、健やかな体の育成に努める。
- 保健指導や栄養指導を通して、健康な生活習慣の大切さや望ましい食習慣について指導する。

【学びを支える教育環境の充実】

- 学習面と生活面の両面において学習者用端末を積極的に活用する。
- 「心の天気」などで子どもの心の状態や生活状況の可視化を図るとともに、インターネットやデジタル機器を安全に活用するための情報モラル教育を実施していく。
- 教職員が互いの実践を認め合う風土を醸成することで、やりがいをもって働くことのできる環境を整備する。

令和7年度「全国学力・学習状況調査」の結果から

国語科、算数科及び理科の平均正答率は、全国平均及び大阪市平均を下回る結果となった。
記述式問題に対する無回答率が高い傾向がみられ、自分の考えをもち、他者と伝えあいながら表現する力の育成が課題である。

【本校の取り組み】

- 国語科を研究教科とし、児童が話すこと聞くことの活動を通じて、互いの良さや主体的に学習し、豊かに表現つながるよさや楽しさが実感できる授業づくりに取り組む。
- 「泉東読書週間」や、休み時間の図書館開放など図書館の積極的な活用 及び学校司書との連携を推進し、読書活動の充実を図ることで語彙に触れる機会を増やす。
- 木・金曜日の朝の15分間を「朝学習」として漢字学習に重点的に取り組み、基礎学力の定着を図る。



令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から

体力合計点については女子が全国及び大阪市平均を上回る結果となった。男子についても、全国平均及び大阪市平均との差が年々縮まり、体力の向上がみられている。

【本校の取り組み】

- 持久走やなわとびの強調週間を設け、児童が進んで運動に親しむ機会を増やす。
- けが防止のため柔軟性を高めたり体幹を鍛えたりする運動を積極的に取り入れる。

防災の取り組み

毎年の火災、地震・津波、台風（風水害）、不審者侵入を想定した避難訓練の実施に加え、今年は防災ウィークを設定し、区役所やまちづくりセンターにも協力いただき、学年ごとに液状化現象について学んだり、段ボールベッドの組み立てを実際に体験したりもします。

また非常災害時に児童を安全かつ確実に保護者へ引き渡せるよう、「引き渡しカード」を活用した引き渡し・引き取り訓練も行っています。

さらに車いす体験、認知症講座、救命入門など、もしもの時に人の役に立てるような体験的な学習を、ゲストティーチャーを招いて行っています。

特色ある活動

思いやりの心を育てる異学年の交流活動



1年生から6年生の児童が「たてわり班」をつくり、水曜日の朝の「児童集会」や、班ごとにお店づくりをする「泉東カーニバル」、学校中を回ってミッションをクリアする「全校オリエンテーリング」など、さまざまな異学年交流の取組をしています。

上の学年の子は下の学年の子をいたわり、下の学年の子は上の学年の子を手本として憧れ、互いに成長します。相手の立場や気持ちを思いやる心を育てるとともに、自己肯定感を高めることのできる交流活動を進めています。